

市政懇談会



市民の皆さんの声を直接市政に反映させる市政懇談会。今年も4月20日から自治会長、納税組合長の皆さんを対象に実施しました。いただいた貴重なご意見の中から抜粋してお知らせします。ご意見はホームページにも掲載していますので、そちらも御覧ください。

ごみ・環境関係

質問 ごみステーション方式の対処方法が、地区でまちまちで、不満の声も聞かれる。高齢化、過疎化、人口減少が進む本市で、都市部と同じ方式をとること自体が矛盾している。生活環境対策に力を入れ、予算も堅持すべき。

もう一度ステーション方式と従来型を組み合わせた方法を考える必要があると思うが。
回答 ステーション方式の導入は、合併時の申し合わせ事項と一般廃棄物処理基本計画に基づいています。これは、効率的なごみ収集の推進、清潔なまちづくりの推進および行政改革の一環として、可燃物の

税関係

質問 税滞納者への対処の内容を教えてください。

回答 滞納者への対応は、毎年5月に滞納者に対して納税相談を実施しています。日常的に各世帯を回り納付をお願しているほか、8月と12月には、全滞納者を対象に税務課全職員と支所の税務担当職員が一斉徴収を行ない、納付をお願いしています。

また、平成21年度には、「長崎県地方税回収機構」が設立されました。今後は、地方税回収機構と協働して収納率の向上を図っていきます。なお、差し押さえ件数は、平成19年度には57件、平成20年度は、111件実施しています。

質問 市の滞納額はいくらか。
回答 市の滞納額は平成19年

提案にお答えします

提案内容 市で犬の里親探しを、イベントなど人の集まる場所で行ってはどうか？要望は多いと思うが。

現在市では、お尋ねの里親探しは行っていません。里親探しには、譲渡する犬猫がある程度必要ですので、

収集方式をステーション方式に切り替えを行っていきます。また、設置場所の確保ができていない自治会も一部ありますが、確保ができ次第、随時移行していきます。
質問 ごみステーション収集について、高齢者の世帯などごみを運べない世帯の対応はどのようにすればよいか。
回答 高齢者世帯などの理由でごみの運搬が困難な世帯は、近隣の皆さんの協力体制をお願いいたします。それも難しい場合には、自治会長と協議し、戸別収集を行いたいと考えています。

質問 住居兼店舗の世帯はごみの量が多いため、自費でステーションを購入して設置、収集願いたいが可能か。
回答 住居兼店舗の世帯は、自費で設置したごみステーションが自治会内の共有施設として使用されているのならば、収集は可能です。
質問 「ごみ」の不法投棄について市の対応は。
回答 ごみの不法投棄は、廃棄物処理法により厳しい罰則が科せられます。不法投棄を発見した場合は、環境課にご連

絡ください。市は、県南保健所との連携を取りながら、不法投棄常習箇所などのパトロールの実施や、看板の設置などの啓発活動などの対策を行っていて、今後も引き続き、行っていきます。
※4～6ページにごみ問題について特集しています。そちらも御覧ください。

防災無線・鳥鉄関係

質問 防災無線の取り扱いが変更されたが、決定までの経緯を教えてください。
また、朝6時の時報を復活してほしい。

回答 平成21年度から、本庁無線室からの一斉放送が可能となりました。これに合わせて各町異なっていた無線広報の時間を統一しました。(本庁からの一斉放送は午後7時。支所管内のみの放送は午後7時30分)。同様に、時報のチャイムの時刻、回数の一を行っていました(正午と午後5時)。時報の統一は、「毎日の大音量に悩まされる。放送は必要最小限度にしてほしい」などの苦情を考慮して総合的に判断しました。特に朝6時のチャイムは、復活を求める声

もありですが「貴重な睡眠時間なのでやめてほしい」という意見も多くあるため、生活形態の変化や職業形態の多様化などを考慮し、現在行っておりません。
質問 島原鉄道の路線跡の利用計画はどうなっているのか。
回答 島鉄の跡地活用は、昨年8月に、島鉄から「買い取り、借り上げにより有効利用を検討するよう」依頼を受けています。これまでも市役所内部で検討会を設置し、現状の調査や他地域の事例の情報収集などを行って来ましたが、本年度から市民の皆さんを委員に含む「跡地検討委員会」を立ち上げ、有効利用について本格的な検討を始めます。全長32キロメートル、整備費用も莫大となるため、十分な検討が必要です。



有効利用が望まれる島鉄跡地

え、有効な利活用を検討したいと思います。
なお、平成17年3月に廃校となった旧口之津の3小学校は、教育財産活用内部検討委員会を設置し、その検討結果をもとに、市の公有財産活用評定委員会の審議を経て、利活用の方針を決定しました。
質問 4月の広報に支所の人員が掲載されていた。市民窓口が10人ということだが、その割り振りについては、人口や事務量などを勘案してあるのか。一部の支所は、他市から手続きに訪れる客が多く、事務量も多いと聞く。仕事量が違うのに窓口担当の人数が同じではおかしいと思うがどうか。
また、支所に自治会長の業務で自治会名簿をもらいたいと申し出たところ、「本所に聞かないとわからない」との



旧口之津第三小学校。現在校舎の具体的な利用が検討されています。

回答 少子化の進行に伴い、児童、生徒数の減少は、今後も続くことが予想されることから、統廃合の可能性も十分に考えられます。
今後、学校の統合を進めると廃校舎が生じることになりませんが、公益性の高い施設、地域振興に寄与する施設への転用など、地域の実情を踏ま

市単独ではなく、半島で里親探しのイベントを行った方が希望する犬猫が手に入り、結果として、飼養放棄も少なくなるかと考えています(昨年は、県南保健所が島原市で実施)。また、里親探しの情報とし

ては、県生活衛生課が開設している「長崎県動物愛護ネットワーク」というインターネットサイトもありですので、そちらをご覧ください。なお、動物を飼うことは、命を預かることにほかなりま

せん。動物は、最後まで大切に飼いましょう。
長崎県動物愛護ネットワーク、里親探しの詳細は、県南保健所にお問い合わせください。
☎0957(62)3287



やっほりプールで思い切り泳ぎたい。
テーマ「夏と言えば」 南島原市立 吉川 小学校 4年 名刺 宮野愛琴

光る星と夜の花火
テーマ「夏と言えば」 南島原市立 吉川 小学校 4年 名刺 西田佐良

